

# 早期解決求め要望書

## JAL「団交拒否」 都労委に衆参議員ら

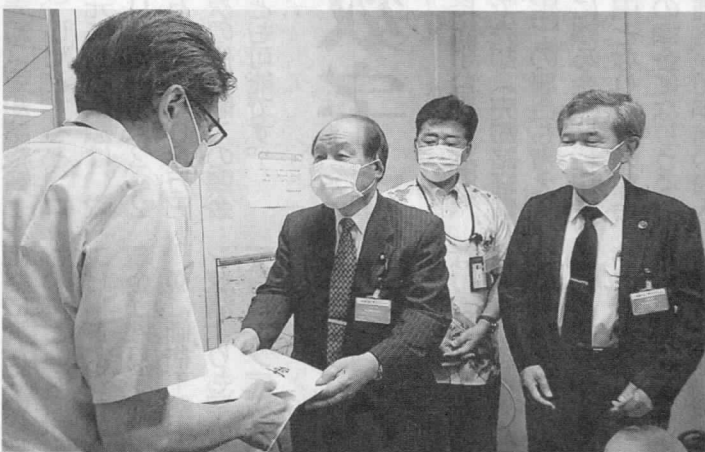
日本航空(本社・品川区)を整理解雇された元機長らで作る労働組合「JAL被解雇者労働組合」(JHU、山口宏弥委員長)が都

労委に提出した。都労委によると、国会議員による要望は「少なくとも近年はない」という異例の要望となった。

要望書は、代表の福田議員を始め、立憲、自民、共産、社民、無所属の衆参国会議員20人が賛同した。この日は福田議員と矢上雅義議員(同)が、山口委

員長らと都労委事務局へ要望書を手渡した。都労委は、「(制度の)中立性の観点から委員が受け取ることにはできない」と事務局が受け取り、「委員に意見を伝える」と答えた。

要望書では、解雇争議が始まってから10年以上経過していることを挙げ「長引く労働争議は人権、人道上の問題(となり)、空の安全にも影響する」と早期解決に尽力するよう求めている。



都労働委員会事務局に要望書を手渡す福田昭夫(左から2人目)、矢上雅義(同3人目)両議員ら—新宿区の都庁内で

【東海林智】